



Subaru

男声合唱団

ニュース№502

'15. 4. 6

「なぜ？」ほか4曲をレッスン

4月3日

□4月3日（金）の定例レッスンは、奥村さんの体操に始まり、本並先生のヴォイストレーニングと指揮、森さんのピアノで「山賊のギャロップ」、続いて伊藤副指揮者の指揮で「なぜ？」をたっぷりのあと、「死んだ男の残したものは」、休憩をはさんで再び本並先生の指揮で、「初心のうた」、合発曲の「春を待つ」と「道」をレッスンしました。参加は、地方選挙告示日（道府県議員、政令都市議員ほか）のことでもあり皆さん忙しくて、全23名でした。

レッスン一口メモ

- 「なぜ？」はうたに込められた思い、情景をつとめて声で表現するようとする。
- ・言葉の出だし（小節の頭）をしっかり発音する。音が高い箇所はついつい音が大きくなるが、言葉の出だしをはっきり歌い、音が高いため、大きい声を出すと、intonationが変に聞こえる箇所は大きい声にしない。
 - ・なにを→んなにを、なまえで→んなまえで、なぜ?→んなぜ?（「な」がはっきり聞こえるために）。
 - ・むりやりしてさせられた名前で→「す」をはっきり発音する。「す」は無声音のため聞き取りにくいうえ、同じ音程がつづくので、「捨てさせられた」と、はっきり聞こえるようにするため。



□「春を待つ」と「道」を合発ステージ用に歌ってみると少々時間オーバーするため、「道」の前奏を少し省略することを検討します。古谷さんの「道」のソロ、油が乗ってきました。

□次回（4/17）のレッスンのピアノは近藤さんで「美しく碧きドナウ」、「ねがい」ほか最近の練習曲、次々回（4/19）は森さんで、コンサート曲第1部を通してみる予定をしています。